

## 小中一貫教育のメリット・デメリット

**メリット**

小中一貫したカリキュラムによって教科内容の見通しを持つことができ、基礎・基本の定着がより図られるようになる。

小学校から中学校への学習や人間関係の不安感が軽減される。

児童・生徒の交流学習や異学年交流活動により、中学生は自信を持ち、自己肯定感が高まる。

**デメリット**

一部の教員の持ち時間が増加する。

児童・生徒の人間関係が固定化される。

区切りがなくなり、小学校高学年の上級生としての意識が薄らぐ。